

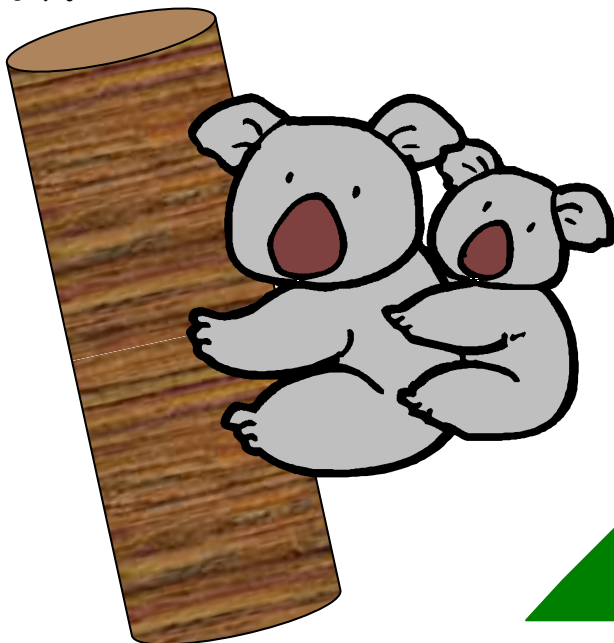
Australia Animal Guide

■コアラ (Koala)

おなかのポケット（英語ではポーチ）の中で赤ちゃんを育てる有袋類（ゆうたいるい）。生まれたての赤ちゃんは5~6グラムと超ミニサイズ。6ヶ月ほど袋の中で過ごしてから外に出てくるようになります。

「コアラ」という名前はアボリジニの言葉で「水を飲まない」という意味。ユーカリの葉以外は食べず、水をほとんど飲まないののでこう呼ばれるようになりました。ユーカリに含まれている毒素を体内で分解し、栄養素の少ないユーカリのエネルギーを効率的に使うためにほとんど動かず、1日に20時間は眠っています。

オーストラリアのユーカリの森では野生のコアラを見られることがあります。現在は野生のコアラを見ることは難しくなっています。オーストラリアの中でいちばん野生のコアラを見ることができるのはおそらくサウス・オーストラリア州のカンガルー・アイランド。この島ではかなりの確率で野生のコアラを見ることができ、時には道路を横断しているコアラに出会うこともあります。

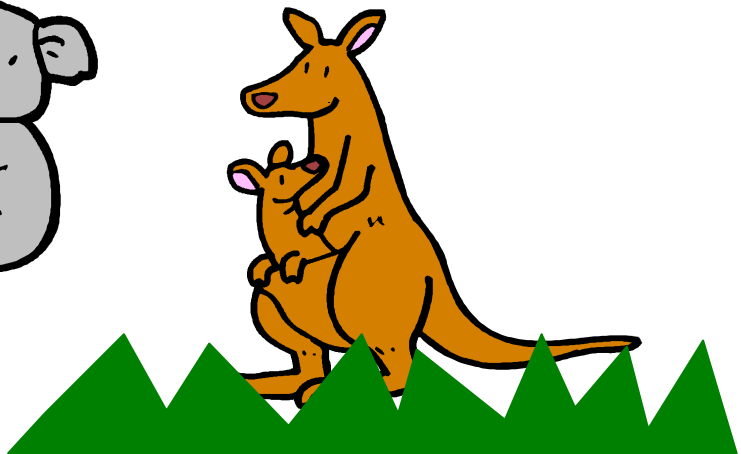


■カンガルー (Kangaroo)

ヨーロッパからの入植者がアボリジニの人に「あの動物は何？」と聞いたところ「わからない（カンガルー）」と答えたことからこの名前がつけました。コアラと同じくおなかの袋で赤ちゃんを育てる有袋類。カンガルーには非常に多くの種類があり、一般的なものは灰色のグレイ・カンガルーや茶系のレッド・カンガルー。ワラビーとよく似ていますが、ワラビーより大型で足なども筋肉質なのが特徴です。

後ろ足が非常に発達していてジャンプして前進します。後退はできないといわれています。前足を補助程度に使って4本足で歩くこともあります。後ろ足に比べて前足は非常に細く、器用に手で食べ物をつかんだり、体のかゆいところを掻いたりできます。

さすがに町中では見かけませんが、郊外の森の中などでは野生のカンガルーを見ることができます。時々森を歩いていると自分の背ほどもある大きなカンガルーと遭遇することもあります。動物園にいるカンガルーは人に馴れていて寄ってきますが、野生のカンガルーはほとんど人間に近づいてくることはありません。爪が鋭いので野生のカンガルーをむやみに驚かせたりしないほうがよいでしょう。



オーストラリア動物ガイド

(解説)

1. ページ設定を行う。(余白：上下左右 20mm)

2. 数行程度改行を入れ、タイトルを作成する。

※1：ワードアートを選択し、文字を入力する。設定は、「フォント：MS UI Gothic」「サイズ：40pt」とする。

※2：塗りつぶしの色と線の色を変更する。

塗りつぶしの色：グラデーション

(シーグリーンと薄い黄)

線の色：青緑

※3：ページの中央へ配置する。

3. 文章を入力する。

4. 文章部分を段組みの設定をする。

※1：文章全体を範囲選択し、「書式」－「段組み」をクリックする。

※2：段数と線を引く設定をする。

種類：2 段を選択

段数：2 であることを確認

境界線を引く：✓

※3：左と右の段がずれるので、左側の文章の下に適当に改行を入れる。

5. クリップアートを挿入する。

※1：クリップアートをクリックし、検索文字列「コアラ」「カンガルー」とそれぞれ入力し、挿入する。

※2：適当な大きさに変更し、移動させる。

※3：オートシェイプの「基本図形」－「円柱」を選択し、適当に作成する。さらに、塗りつぶしの色（テクスチャ：木目）を付け、適当な角度へ回転させる。

※4：オートシェイプの「線」－「フリーフォーム」を選択し、適当に作成する。さらに、塗りつぶしの色（緑）、線の色（緑）を付ける。

6. ページ罫線を付ける。(太さ：20pt、色：青緑)

